

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 24日

事業所名 KID ACADEMY+防府東校

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0		
	2 職員の配置数は適切である	2	3		基準は満たしていますが、状況によってはもう少し増員が必要と感じている為、求人等で今後増員できるように努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2	学習スペースと余暇スペースを空間的に分けております。	ほぼバリアフリーですが、トイレに入る際大きな段差があるので子どもによっては配慮が必要です。転倒等の事故がないよう介入、見守りするよう努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2	3	療育前や合間など、定期的な消毒・清掃活動を行っております。	お子様にとっては過ごしやすい空間ではありそうですが、場所によっては死角になることもあり職員の把握が必要な場合が多い為、配置等を工夫し把握が出来なかったという事態を避けるよう努めます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	パート職員は拘束時間が短かく参加できる時間が少ない為、療育時間中に要点を口頭で説明したり、資料に目を通してもらったりしております。	出来るだけ全員が参画出来るよう、日々の報連相を心掛けるよう努めます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	0	5	今回開所して初めての取り組みとなる為(前例がない為)、今回は該当致しません。	今回の集計結果を元に、今後のより良い支援を提供出来るよう努めます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0	5	今回開所して初めての取り組みとなる為(前例がない為)該当致しません。	今回の集計結果を元に、今後のより良い支援を提供出来るよう努めます。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5	法人自身が第三者評価を行っていない為該当致しません。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	サービス提供時間内に行われることが多い為、参加出来なかった職員は研修資料や会議録、アーカイブ動画等を見てもらっています。	パート職員は拘束時間が短かく研修に参加できる機会が少ない為、療育時間中に要点を口頭で説明したり、議事録や資料に目を通してもらう等し伝え漏れのないよう努めます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	2	3	児童発達支援管理責任者が不在の為、本来作成するべき者によって作成は出来ておりませんが、職員間でモニタリングや保護者とのアセスメントを行うことにより作成は出来ております。	早急に児童発達支援管理責任者の配置が出来るよう、求人等で採用を急ぎます。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2	社内で指定された様式のものを使用しています。	お子様の状況等に応じて必要だと判断した情報は、記載のない項目でも聞き取るようにしております。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	1	児童発達支援管理責任者が不在の為、本来作成するべき者によって作成は出来ておりませんが、職員間でモニタリングや保護者とのアセスメントを行うことにより作成は出来ております。	早急に児童発達支援管理責任者の配置が出来るよう、求人等で採用を急ぎます。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0		引き続き、支援計画の内容を随時確認、把握し、目標達成に繋がるような支援を日々提供出来るよう努めます。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	個々の特性や理解度に合ったカリキュラムを職員間で話し合い、選択し提供しております。	引き続き、個々の目標達成に繋がるような支援を日々提供出来るよう努めます。
15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	個々の特性や理解度に合ったカリキュラムを職員間で話し合い、選択し提供しております。	引き続き、個々の目標達成に繋がるような支援を日々提供出来るよう努めます。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 24日

事業所名 KID ACADEMY+防府東校

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3	2	個別活動はどのお子様にも当てはめられますが、集団活動についてはお子様の状況に応じて取り入れております。	集団活動は同じ時間帯に利用しているお子様の人数、発達段階や課題がマッチしていないと困難なことが多い為、今後利用時間帯を決める際に配慮しつつ提案を行うよう努めます。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	パート職員は出勤前の振り返りの場に参加できる機会が少ない為、療育時間中に要点を口頭で説明し、記録等を見てもらう等して共有しております。	引き続き、職員間で伝え漏れなどないよう日々の報連相を心掛けるとともに、職員全員で出来る限り情報共有できる場を作れるよう努めます。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	パート職員は退勤後の振り返りの場に参加できる機会が少ない為、療育時間中に要点を口頭で説明し、記録等を見てもらう等して共有しております。	引き続き、職員間で伝え漏れなどないよう日々の報連相を心掛けるとともに、職員全員で出来る限り情報共有できる場を作れるよう努めます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		引き続き、達成できたことや課題となっていることを随時確認、把握し、出来る限り詳細に記録として残し次回計画作成の判断材料として日々残していくよう努めます。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3	2	お子様の療育に課題があると感じた際には、職員間で話し合いの場を設けております。	引き続き、日々のお子様の状況等を把握し、必要に応じて話し合いの場を設けるよう努めます。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	2		今後必要だと判断した場合は、状況など確認し連携を図るよう努めます。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	5	当事業所は該当致しません。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	5	当事業所は該当致しません。	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	2	相談支援員さんや園により対応の仕方が違い、それに従っております。	情報共有が必要と感じた場合は、相談支援員さんを通してケース会議の場が持てるよう提案するよう努めます。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	5		前例がない為わからない部分が多いですが、出来たら良いと思う機会は多々あるので、今後ケースによっては実現可能かどうか相談支援員さん等に相談していきたいと思っております。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	通所事業所連絡会等の会議の場を通して意見交換等行いました。	今後も定期的に会議の場等を通して情報共有等していくよう努めます。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	5	当事業所の取り組みとして前例がありません。	今後機会があれば交流の場を持ちたいと思っております。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	2		営業時間外の会議については個人や家庭の事情にも配慮した上、職員の無理のない範囲で積極的に参加したいと思います。(参加意欲は十分にあります。)
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	1	送迎時や連絡帳、ライン等のツールを通して日々の様子を共有しております。	引き続き、個々の抱えている課題、現状を出来るだけ細やかに保護者に伝え、共通理解を図り、より保護者様のニーズに合った支援を提供できるよう努めます。
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	5		現在プログラムとしての助言等は行っていない為、今後出来るようであれば実現化していけるよう努めます。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 24日

事業所名 KID ACADEMY+防府東校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	契約時の重要事項説明書、事業所規約等で説明を行っております。また、疑問点がある際は随時質問を受け付けております。	引き続き、ご家庭へ向けての丁寧な説明を心掛けて参ります。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	児童発達支援管理責任者が不在の為、本来作成すべき者によって作成は出来ていませんが、内容を説明し納得して頂いた上で同意のサインを頂き、その内容を支援に反映しております。	引き続き、支援計画に沿った内容の支援を提供出来るよう努めて参ります。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	2	送迎時等、保護者様との対面する際に定期的に聞き取り等を行い、必要に応じて面談の場を設けさせて頂いております。	引き続き、保護者様の不安等が解消出来るよう、聞き取り等を定期的に行ってまいります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5	当事業所の取り組みとして前例がありません。	今後保護者様からのご意見を踏まえ、検討していきたいと思っております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	2	送迎時等、保護者さまとの対面する際に定期的に聞き取り等を行い、必要に応じて面談の場を設けさせて頂いております。	引き続き、お子様や保護者様の不安等が解消出来るよう、聞き取り等を定期的に行ってまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	0	5	当事業所の取り組みとして前例がありません。	今後保護者様からのご意見を踏まえ、検討していきたいと思っております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0		引き続き、個人情報の取扱いには十分に注意して参ります。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5	当事業所の取り組みとして前例がありません。	今後ご要望等があれば検討していきたいと思っております。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	各マニュアルを設置し、職員間での研修、訓練にも取り組んでおります。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0		
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0		
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	5	食事の提供がない為、当事業所は該当致しません。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0		
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0		